

第2回B.M.1グランプリ

バターもち体操

紹介する本城奈々さん



全国的に有名になった市の特産品「バター餅」の祭典、「第2回B.M.1グランプリ」が5月1日、クウインス森吉で開催され、来場者は様々な味のバター餅を楽しみました。

バター餅は材料が同じでも、各家庭で味や食感が異なり、更にほかの素材を入れることにより、味の変化が楽しめることから、今回は従来のバター餅を基本とする「クラシカル部門」と、ほかの素材を入れた「アレンジ部門」の2部門に分かれ、20組の団体・個人から出品された個性溢れるバター餅36品の審査が行われました。



▲グランプリを受賞した佐藤絹子さん（写真中央）と秋田北鷹高校家庭クラブの代表2人



マンゴー味やピーナッツ味、トマト味などのたくさんさんのバター餅が並ぶなか、「クラシカル部門」では佐藤絹子さんが、「アレンジ部門」では秋田北鷹高校家庭クラブが、見事グランプリに選ばれました。

▼佐藤絹子さんのバター餅



▲秋田北鷹高校家庭クラブのしょうゆポップバター餅

～バター餅のあゆみ～

- H23. 10 市の推奨認定特産品指定
- H24. 4 「第1回BM-1グランプリ」
秘密のケンミンSHOW放送(1回目)
- H24. 6 衛生管理講習会
- H24. 7 日本バター餅協会設立
「バター餅の里」宣言
- H24. 9 秘密のケンミンSHOW放送(2回目)
- H24. 10 「北あきたバター餅」商標登録
「バターもちのうた♪」誕生
キャラクター「バタもっち」誕生
「BMセレクション2012」開催
- H24. 11 「ニッポン全国ご当地おやつランキング」で全国4位
- H25. 1 笑ってコラえて！放送
- H25. 2 高校受験を控えた中学3年生に
「合格祈願バター餅」贈呈
- H25. 3 首都圏百貨店で販売開始
- H25. 5 「第2回BM-1グランプリ」

出品された様々なバター餅

秋田内陸線 めりもめ まつり

秋田内陸線「のりものまつり」が5月18日・19日の2日間の日程で行われ、会場の阿仁合駅周辺に約3600人が訪れました。

普段は近くで見ることのできない作業車などの車両展示や、試乗などの催しものも前回より多く、訪れた市民らが楽しい時間を過ごしました。



ミニ



▶ほろ馬車



▲軌道バイク



▲クレーン車からのバター餅まき



▲30トンの車両押しに挑戦



▶鉄道模型展示



▼白バイの展示



▶木製自動車

